

# 男性・女性 スキンケアブランドで 新CMを放映

## マンダム

マンダムは、30代を中心に多忙な女性に見られる一時的な肌不調(劣肌)に着目したスキンケアシリーズ「バリアリアペア」から、8月に発売した「同スリーピングパック」(80g1500円)のイメージキャラクターに女優の沢尻エリカを起用し、9月23日よりTVCの放映を開始した。ブランドサイトでは、商品発売日となった8月28日より先行公開している。



「バリアリアペア」には、俳優の浅野忠信「ピンクパック」は、一晩中続くバック効果で寝ている間に一時的な肌不調(劣肌)を集中的にケアできる洗い流さないパックで、スキンケアの最後に塗って寝るだけで次の日のメイクのりがいい肌を整える。

今回のキャンペーン動画では、以前より愛用しているという「うるち水クレンジングシート」の特徴や魅力について語っている。

「同薬用スキンケアシリーズ」は、40才からの男性のエイジングケアに着目し、多機能タイプ化粧水、乳液、クリームを揃えた「トータルケア」と、テカリや紫外線・カサつき、カミソリ負けなどの悩みをケアする「徹底対策」の2つのラインを展開している。新CMは、野球をしていた中学生が、肌を見た目から浅野氏を40代ではなく、同じ年頃だと勘違いしてしまうという設定で、「人は肌で歳を見る」というコピーに合わせた「ミドル世代の男性用化粧品ブランド「ルシード」の新しいイメージキャラクター線・カサつき、カミソリ負けなどの悩みをケアする「徹底対策」の2つのラインを展開している。新CMは、野球をしていた中学生が、肌を見た目から浅野氏を40代ではなく、同じ年頃だと勘違いしてしまうという設定で、「人は肌で歳を見る」というコピーに合わせた「ミドル世代の男性用化粧品ブランド「ルシード」の新しいイメージキャラクター線・カサつき、カミソリ

## 廃盤の淵から二転して特筆ヒット商品へ

1920年の創業でスキンケア製品などの製造・販売業を展開している東邦は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大

## ヒット商品

### 母子手帳



第168回

### 「ウタマロ石けん」東邦

「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大



「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大

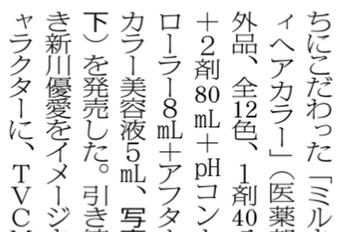
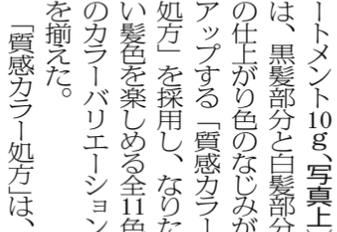
「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大



「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大

「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大

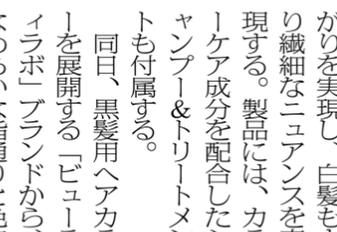
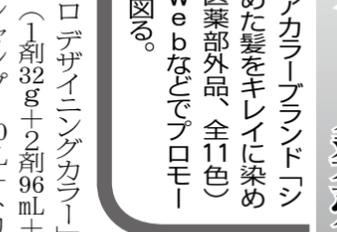
「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大



「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大

「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大

「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大



「ウタマロ石けん」は、1957年に洗濯用「ウタマロ石けん」の生産を開始し、以降は盛衰の局面を体験した蓄積を経て現在はこれを一大

## ホーユ

### ポスト団塊ジュニアのニーズに 応える新シリーズ発売

ホーユは、30代〜40代前半の女性向けヘアカラーブランド「シエロ」から、ちらほら白髪が気になりはじめた髪をキレイに染める新シリーズ「同デザインカラー」(医薬部外品、全11色)を9月1日より発売し、TVC、雑誌、Webなどでプロモーションを展開してヘアカラー市場の活性化を図る。

「シエロ」は、25歳以上の女性カラーがあると感じる性対象に「白髪の気にか」との問いに対して、なり度に関する調査を30代(30〜34歳、35〜39歳)で行ったところ、30〜34歳(歳)で「自分向きのカラー」は23%とまだ少数派で「がある」と答えた人は、あるのに対し、35〜39歳(歳)では47%と半数近くが、40〜44歳では約7割(68%)が「白髪が気にならなくなった」と答えた。その結果、30〜40代のカラーバリエーションを揃えた。

「シエロ」は、25歳以上の女性カラーがあると感じる性対象に「白髪の気にか」との問いに対して、なり度に関する調査を30代(30〜34歳、35〜39歳)で行ったところ、30〜34歳(歳)で「自分向きのカラー」は23%とまだ少数派で「がある」と答えた人は、あるのに対し、35〜39歳(歳)では47%と半数近くが、40〜44歳では約7割(68%)が「白髪が気にならなくなった」と答えた。その結果、30〜40代のカラーバリエーションを揃えた。

### アジアの学生クリエイター発掘へ、 12の国・地域で作品募集を開始

マンダムは、アジアの作品を発表できるイベント「学生クリエイティブ」(GATSBY CREATIVE AWARDS)として「ギヤツビー」をテーマに主催する「12th GATSBY CREATIVE AWARDS」にて、今回より内容を見直し、CM、ART、DANCE、MUSICの5部門について新たにインドを

加えて参加対象をアジア12の国・地域の学生らに広げるとともに、大幅に内容を見直し、CM、ART、DANCE、MUSICの5部門について新たにインドを

9月1日より募集を開始したCM部門は15秒または30秒のCM広告、ART部門はキャラクターまたは広告ポスターが対象となる。締切は10月31日。催す受賞イベントに招待される。

それぞれの国・地域での各部門の予選を勝ち上がった学生クリエイターは、来年3月に都内で開催される受賞イベントに招待される。



SIC、FASHION、SMARTPHONE、HAIRSTYLEの2部門は、撮影した画像をSNSで簡単に応募できるようにし、参加者の裾野を広げる。

それぞれの国・地域での各部門の予選を勝ち上がった学生クリエイターは、来年3月に都内で開催される受賞イベントに招待される。